



伝統を継承し、全力で挑んだ北っ子大運動会！！

国分北小学校 川野 浩明

今年、5月16日に梅雨入りが発表されました。沖縄よりも先に梅雨入りというのは49年ぶりという天候で、開催が大変心配されましたが、前日からの雨もやみ、「**全力でいどもう！限界突破！！**」のテーマのもと、**第56回北っ子大運動会が開催**されました。

子供たちは、この日のために練習を重ね、応援団は、自分たちで昼休みに集まって練習をしたりしていました。その中で、**昨年度経験している6年生が、5年生に動きを教える**場面が見られました。



【6年生が5年生に動きを教える】



【元気いっぱい全力で応援！】

これは、応援団だけに限ったことではなく、**5・6年生で行うソーラン節でも、初めてする5年生に、6年生が手本を見せたり、動きを教えたりする**場面がありました。

先輩から後輩に伝える活動を通して、**自分たちが作り上げる運動会だという意識を高めたり、6年生としての自覚を高めたり**することができました。



【迫力のあるソーラン節】

また、全力で取り組む姿は、運動会のいろいろな場面で見られました。予行や練習の時よりも、もっと力一杯取り組んでいる様子を見ることができ、**1年生から6年生までが一致団結している姿が見られたのも、この行事のよさだと感じました。**



【かわいい1年生のダンス】

「**がんばれば、感動！**」何事も一生懸命やれば、感動が生まれます。

国分北小は、これからも、いろいろな行事や体験活動を通して、様々なことに挑戦させながら、**この学校でよかった、楽しいと思える学校を目指して**いきます。